

「光」の贈りもの

献眼で あなたにもできます



NHKのど自慢 2014グランドチャンピオン 櫻井 麻那

TOYAMA
eye
EYE BANK

第20号

公益財団法人
富山県アイバンク

富山県
アイバンクだより

撮影：政二 好治

献眼者ご芳名

平成25年4月から平成26年3月まで

平成25年

4月 匿名希望 富山市
故 酒匂 春雄 様 高岡市
故 灰田二三男 様 射水市
匿名希望 黒部市
5月 匿名希望 南砺市
故 大田 正夫 様 富山市
6月 故 乗舟 勝男 様 射水市
7月 故 小林 潤子 様 富山市
8月 匿名希望 富山市
匿名希望 富山市
故 南 華 様 高岡市
匿名希望 氷見市
9月 故 境 正信 様 砺波市
匿名希望 氷見市

10月 故 山口 好夫 様 富山市
故 藤坂 紀 様 氷見市
故 井村東司三 様 高岡市
11月 故 清河美智子 様 魚津市
故 老田正太郎 様 富山市
故 萩原 則義 様 富山市
12月 故 堀井 弘昭 様 富山市
平成26年
1月 故 伊藤 利治 様 黒部市
故 田中 秀三 様 高岡市
2月 故 大澤 すで 様 魚津市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

あなたの「献眼についての遺言・メッセージ」、聞かせてください。

あなたの「献眼」の意思を、みなさんに伝えてみませんか？
アイバンクでは、「献眼についての遺言・メッセージ」を募集いたします。

《募集要項》

1. 目的 冊子「三百字の遺言」の発行
2. 募集内容 献眼についての遺言・メッセージ（300字以内）
3. 記載事項 氏名（匿名希望の方はその旨を記載）、年齢、職業、郵便番号、住所、電話番号
4. 締切 平成26年11月30日
※原稿の内容を一般の方にわかりやすい表現に置き換える場合があります。
5. 送り先 公益財団法人富山県アイバンク
〒930-0194 富山市杉谷2630番地 富山大学医学部眼科内
TEL：076-434-5710 FAX：076-436-0146
Mail：info@toyama-eyebank.com
※郵送、FAX、メールのいずれかでご応募ください。

対 談

今回は、富山大学大学院医学薬学研究部（医学）眼科学講座・林篤志先生にお話をお伺いいたしました。林教授は、平成19年に同職に就任され、富山県アイバンク理事としても日頃からご指導を頂いております。



大黒理事長：全国的にもアイバンク運営が非

常に厳しいと言われている状況について、どのようにお考えでしょうか？

林教授：アイバンク運営を円滑に行うには、「人」だと思います。アイバンクとその活動を支える支援団体の方々・角膜移植医療を行う眼科医等がうまく連携をとって進めていく必要があると思っています。その点、富山県は、アイバンクにはコーディネーターがいて、その活動を運営面でも資金面でも支えているライオンズクラブと移植を行う大学病院がしっかりと連携して活動を行っていると思います。これらのいい形をモデルケースとして全国へ発信していく必要があるのではないかと思います。

大黒理事長：全国の54のアイバンクの内、多くが設立・運営に関してライオンズクラブが関与しています。近年、ライオンズクラブでは、事業活動が多様化し、アイバンク活動への関心が薄れてきているように思います。富山県においては、今年度、ライオンズクラブをはじめ支援団体への啓発活動を強化しようと計画をしています。全国的にも活動強化が行われるよう日本アイバンク協会も動いています。

今後のアイバンク活動推進に必要なことをお聞かせ願えますか？

林教授：献眼者数の増加には、啓発活動が重要です。従来の啓発活動に加えて、情報発信としてホームページやソーシャルネットワーク（SNS）などのITを使った啓発も効果があると思います。

また、全国的にみても角膜移植を行っている眼科医でさえもアイバンクへの関心が低いと思います。アイバンクの活動があつてこそ、献眼者がいて、角膜移植手術を行うことができ、患者様が視力回復し、社会復帰することができます。多くの眼科医がアイバンク活動にもっと関心を持てるような環境づくりが必要で、たとえば医学生の実習現場において「アイバンク」についての講義を取り入れることも効果があると思います。また、多くの眼科医が賛助会員として、資金面でもアイバンクを支えていくという意識を持つことも大切です。

最後に

アイバンク事業の三原則「十分なドナーを獲得する・安全な角膜を供給する・公平、公正に分配する」を円滑に運営するには、「人」の「連携」が必要であり、一人でも多くの角膜疾患の患者様が光を取り戻すことができるようにアイバンクへの理解をお願いいたします。

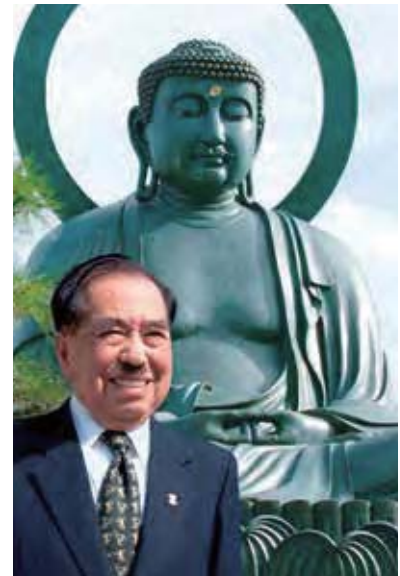
（聴き手 理事長 大黒幸雄）

献眼は誰でも出来る人生最後の奉仕

井村 昭彦

父の言葉が今でも脳裏をよぎります。献眼された方の葬儀には、必ず参列し弔辞を読んでいた。「決まりきった文章だけでは失礼だ」「どのような人生を送られたのか」「人柄を知るエピソードを調べてほしい」。事務局の入江さんは、そんな父の願いのために、随分苦労されたことと思います。そのデータをもとにワープロの出来ない父は、筆を手にしておりました。

父の弔辞を聞いた私の友人が「Kさんの葬儀にお参りして、自分も献眼することにした」と話してくれました。また、父の話を聞いた知人が、お願いもしないうちに「先生、私は献眼登録しますよ」と書類に記名したこともありました。



第2代理事長 故井村東司三氏

そして、角膜移植によって、二人の方に光が甦る。そのことが、献眼者の遺族の心の中になにか大きなものを残すことを知りました。

亡き父が、あるいは母が「角膜を通してまだ生きているように思える」という話を耳にしました。さらに「私の母は漢字があまり読めないので、新聞を読む習慣がなかった。その母の眼が新聞を読んでいる」と語った知人もありました。

父は弔辞の中で感謝の言葉を綴った後、「私も間もなくあなたのもとに参ります」と述べていたそうです。それを聞いてから随分年が過ぎましたが「まだ、私の母のところへいかっしゃらんね。お元気でなにより」と語りかけられたこともありました。

目に異物が入った時、「人にあげる目だ。きれいにしておかんと」と、母に洗眼させていた父。その父も九十八歳でその生を終えました。意思のとおり献眼をし、その摘出に立ち会いました。三百字の遺言に記した望みどおり、一つは女性の方に、そして一つは壮年の男性に移植されました。

長い間、アイバンクに熱い思いを注ぎ、ポスターやテレビコマーシャル等で献眼を呼びかけてきた父の最後の仕事が終わりました。父はこの間、本当に多くの方々に支えられ、お力をいただいたことに、心から感謝をしておりました。父になりかわり深甚なる御礼の誠を捧げる思いです。アイバンクの運動がさらに深く、広く浸透して行くことを願いながら――。

本当にありがとうございました。

初盆に思う

伊藤興一郎

父は5年前から脳梗塞を患い、入退院を繰り返しておりました。

3年ほど前には要介護5という半身麻痺の寝たきり、言葉もしゃべれないという状態に陥りました。しかし、意識はしっかりしていて話しかけると笑顔を見せるなど、食欲も旺盛で元気にしておりました。米寿の祝いもいただき、嬉しそうにして自宅介護生活を送っておりました。

父の容態が急変して、すぐにかかりつけの医師を呼び死亡が確認されたとき、献眼の意思を伝えると、富山大学医学部の医師とアイバンクの担当者が駆けつけられました。いろいろ説明を受け眼球の摘出手術を行っていただきました。その後、角膜は翌日には移植に使っていただいたとお聞きしました。

献眼については、自分が所属している黒部ライオンズクラブを通じて登録の啓蒙をしたり、自分も登録をしたりしておりますが、実際にはどうなるのか、どうしたらいいのか理解ができておりませんでした。ただ、クラブの先輩がお母様のご逝去の際に献眼をされたことを知り、素晴らしいことだなという認識があった程度でした。

目に光を持たない方、光を失われた方々が角膜移植で光を取り戻せるというのは尊いことだと思います。まして、その提供となると一生に一度きりの出来事ですので、それをしてくれた父には感謝の気持ちでいっぱいです。人なつこい性格の父だったので、また一つ世の中でいいことをしていったなどの思いで、初盆に墓前で手を合わせておりました。

今後もアイバンクの活動の際には、微力ですがこの経験を生かせればと考えております。



献眼者遺族として

清河 衛

父が生前に病気で伏していた際、ライオンズクラブのメンバーの方から、万が一の場合の献眼について相談を受けました。母にその旨を伝えたところ、人の為になるのならよいのではと言っておりましたが、その時は私自身が決断できませんでした。

しかしその後、母が危篤状態に陥った時、過去の献眼者の遺族の方に相談したところ、後悔の念はないというお話を聞き、私も何の戸惑いもなく母の献眼に同意いたしました。

提供後は、きれいな姿の母と面会することができました。両角膜は2名の方々に迅速に移植され、その後アイバンクの事務局に感謝の気持ちが綴られた手紙が届いたと連絡を受けました。

母の命の一部がどこかで輝いていると思うと、私たち家族はもちろんのこと、本人もきっと喜んでいると思います。



京都・清水寺にて

保存強膜の使用

富山大学附属病院 診療講師 東條 直貴

富山大学附属病院眼科で緑内障を担当しております、東條と申します。緑内障の治療は基本的に眼圧を下げる事で、手術では、眼の中の水を眼の外に出すことで、眼圧を下げるという治療を行っております。日本でも緑内障手術治療の進化は目覚ましく、近年は、チューブを用いて眼の中の水を外に出すという治療も認可されました。富山大学でもこの治療法に取り組んでおります。しかし数%の頻度でチューブが外れてしまうという合併症が生じる事があると報告されております。当院ではこのようなことを防ぐために、チューブ手術をされる方には、保存強膜を使用しております。強膜とは、ご提供いただいた眼球の白い部分のことです。その強膜をチューブに被せる事で、チューブが外れる事を予防します。この保存強膜を用いた治療がスタンダードな治療法となり、チューブ手術には保存強膜が不可欠なものになっております。この治療法によりこれまでの緑内障手術では困難であった症例にも手術が可能になりました。眼球を提供していただいた患者様、提供に同意していただいた患者様家族、またアイバンクの方にこの場を借りてお礼申し上げます。2012年5月から2014年9月までの間で58眼のチューブ手術を行っており、多くの患者様から喜びの声をいただいております。今後もアイバンク事業にご理解いただき、一人でも多くの患者様が治療をできる環境であって欲しいと願っております。今後、少しでも富山の眼科医療に貢献できるよう微力ながら精進していきたいと考えております。よろしくお願いします。



院内コーディネーター紹介

富山赤十字病院

病院長 平岩 善雄

救急室看護師長 三ッ山幸子



右から 中井 恵さん 三ッ山幸子さん
白井志津世さん 朝野愛子さん

当院の院内コーディネーターは平成18年から配置されており、今年は4名の院内コーディネーターが県知事から委嘱を受けています。現在は、富山県院内移植コーディネーター連絡会や研修に参加し、移植医療に関する情報を得て知識を深め、移植に関する相談に対応しています。昨年は、院内コーディネーターの

役割と活動について職員に周知するためポスターを作成して啓蒙しました。

当院では、外来初診時に移植提供の意思を問診票で確認し、電子カルテに臓器提供の意思と提供したいと考える臓器の記載を行い患者さんの意思に沿えるようにしています。

院内コーディネーターとしての私の忘れられない体験は、脳死状態が予測された患者さんの夫から、妻は自分の身内で移植を受け回復した人がいることから、自分も人の役に立ちたいと話していたので、是非、提供したいと申し出がありました。残念ながら、この患者さんの容態が変化したためご希望に沿うことはできませんでしたが、このかわりの経験から、中立的な立場でご家族の意思を確認し他部門との連携をはかる院内コーディネーターの役割の重要性を学びました。また、昨年は眼球提供にも関わらせていただくことができました。提供してくださった患者さんのご家族の穏やかな表情に触れ、患者さんの思いを尊重できたことを、とてもうれしく感じました。

今後は、研修や連絡会で学んだことを伝達し、職員を対象に研修も行っていきたいと考えています。そして、患者さんにご家族の思いを大切にしてサポートできるように努めていきたいと思っています。

院内コーディネーター紹介

富山県済生会高岡病院

病院長 飯田 博行

腎透析センター 統括看護師長 森越まさみ



左：森越まさみさん 右：陣内千春さん

当院では、2名が県知事からの委嘱を受け、院内コーディネーターとして普及啓発活動にも力を注いで活動しています。

当院での眼球提供は、1件目は平成15年、2件目が平成24年にあり、そのとき院内コーディネーターの啓蒙活動が役立ったことを実感しました。

当院に救急搬送された患者さんが永眠された際に、ご家族からアイバンクに登録されている申し出がありました。その日の当直看護師は「移植に関することはまず森越に」とインプットしていたのですぐに連絡が来ました。あいにく私が直接対応することができなかったのですが、当直医師・看護師がアイバンクに連絡し、自宅での摘出・献眼に至りました。

平成26年6月に病院機能評価を受審しました。留意すべき評価項目に、〈「ドナーカード保持者に対する対応手順」(脳死下臓器提供施設でなくても評価対象となる)〉があります。マニュアルを見直し、院内の各職種の責任者が参加する会議で周知を図ることにより、臓器提供に関する職員の関心が高まったように感じました。

また、院内で発行している開業医師向けの機関紙「地域医療連携室だより」にも前述の提供事例をまじえ、献眼について次のように掲載しました。「眼球は、自宅での摘出も可能です。年齢制限もありません。本人の書面での意思表示がなくても、ご家族の付度による提供が可能です。」病院だけでなく地域の先生方にも、移植を待つ方へ『「光」の贈りもの』を届けるメッセンジャーになっていただくことを願いました。

今後も、患者さん・ご家族の意思が最大限に尊重されるよう支援体制を充実させていきたいと思っています。

献血から献眼への啓発活動

富山みなとライオンズクラブ

2013～2014年 会長 高柳 真一

近年、ドナー登録や移植医療は法整備の問題点があり、報道でよく取り上げられるようになりましたが、普段はなかなか考えないものです。

私もライオンズクラブに入会し、四献活動を通し、献眼に関する正しい知識を習得するまでは深く理解をしておりませんでした。

アイバンクの職員の方からは、富山県は献眼される方と提供を受ける方とのカバー率が人口比で全国トップレベルであることをお聞きしました。しかし、ライオンズクラブの奉仕活動において、ますますの献眼登録の推進を図っていくには、定期的に行われる献血活動の機会を有効に活用していけたらと考えております。献血者は、とても奉仕精神を強くお持ちの方々が多いと感じますので、献眼への認識を向上していただけるように、啓発に繋がる活動を活発化していきたいと思っております。

さらに、この活動にご理解とご協力を賜り、会場を提供してくださる企業やショッピングセンター、スーパーマーケット等に継続的にお願いし、また新規の会場探しも必要になってきます。積極的にPRし、理解を深め、身近な献血、献眼へと多くの方に周知されるように活動していきたいと思っております。

献眼を待つ方々に、一日でも早く、一人でも多くの方に、光を取り戻すことができますようにと切に願います。



富山県アイバンクへ募金を送金

高岡ライオンズクラブ
アイバンク評議員 折橋 毅一

高岡ライオンズクラブ第1391回例会「年次例会」にて、富山県アイバンクへの寄付を目的とした募金箱を設置し、30,000円を送金した。懇親会であることも今回の活動を盛り上げ、予想額を大幅に上回る金額となった。

これは、L 城外喜男の4月23日に開催されたホールインワン記念コンペでのアイバンクへの募金を契機としており、個人の活動をクラブ規模に拡大したものである。その背景として、高岡ライオンズクラブは献眼登録に積極的に協力してきた経緯がありその数は970名にも上る。その大半が、今は亡き喜多万右衛門氏のご紹介によるものであることは特筆すべき事柄で、故人の遺徳を継承するべく現在もこの活動を継続している。富山県アイバンクの報告によると、献眼登録者数の累計は6月末で約19,700名に達しており、設立以来のアイバンク、ライオンズクラブの啓発活動の結果であると信じ、今後ともこの活動に真摯に協力していきたいと思っている。

長期の活動を支えるものは、何よりひとりひとりの意識と、活動資金であることは言うまでもない。



小沢眼科医院（高岡市）

今回は、富山県西部に位置する高岡市にて開院されている小沢眼科医院をご紹介します。小沢眼科医院は昭和23年に現在の医院駐車場にて開業、院長・小沢正康先生は3代目となります。初代院長の小沢安彦先生は昭和41年から9年間、富山県眼科医会会長をつとめておられました。

院長の正康先生は、大阪大学医学部のご出身で昭和60年に帰郷され院長となりました。現在、奥様の玲子先生と非常勤の京都府立大学の稗田先生の医師3人と、看護師、視能訓練士などのスタッフの方々と共に日々の診療に携わっておられます。角膜移植手術を実



小沢眼科医院



院長 小沢正康先生

施されたこともあり、また角膜移植後の患者さんの診察も行っておられることからアイバンクについてはとても関心があるとおっしゃっていました。

院長になって来年で30年になるという先生に「眼科医として今、心がけていること」をお聞きしました。

「私が医学部を卒業し眼科医になってから30年以上経ちました。この間、眼科医療はめまぐるしく変化しました。角膜移植も全層移植から内皮移植などのパーツ

移植に術式が変わってきています。また白内障手術も大きな傷口を縫合する術式から超音波を使い縫合しない術式と変化してきています。眼内レンズの改良により当院では厚生労働省承認の先進医療実施機関の認定を受けて多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術を実施しています。眼科医療の進歩は目を見張るものがあります。来院される患者様により新しい医療（治療）を提供できるように日夜頑張っていきたいと思っています。」



副院長 小沢玲子先生

聴き手 理事長 大黒幸雄

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成25年4月～平成26年3月

☆一般

匿名希望	100,000	岡田美代子	3,000	石瀬 礼子	3,000
中山たまみ	50,000	谷野 克巳	3,000	山田 和枝	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	稲場トシ子	3,000	跡治 幸子	3,000
カモの会	40,000	町田スミエ	3,000	松井恵美子	3,000
河島 早苗	30,000	西野 澄	3,000	寺澤 和美	3,000
三和器械株式会社	30,000	宇波喜久男	3,000	宮島さだ子	3,000
セントラルメディカル株式会社	30,000	角谷 幸代	3,000	狩野 和朗	3,000
里村 了三	12,000	長田 清子	3,000	鹿島うら子	3,000
林 とみい	10,000	早勢 雅己	3,000	飯田 順子	3,000
豊田 耕一	20,000	中川 正吉	3,000	尾山 和子	3,000
匿名希望	10,000	佐々木 公子	3,000	中筋 國雄	3,000
武田 宏	10,000	高林 咲子	3,000	林 玲子	3,000
松井 優子	10,000	林 朝夫	3,000	元野 清光	3,000
水木田鶴子	10,000	南 正子	3,000	佐野久美子	3,000
作村佐智子	10,000	中保 昭	3,000	山本 辰男	3,000
浜田ヒロ子	10,000	矢木 義人	3,000	老子きぬい	3,000
水野 敏博	10,000	中西 広一	3,000	津根タミ子	3,000
社会福祉法人アルペン会	10,000	目澤 益子	3,000	翁 昇	3,000
藤巻 篤子	9,000	田之下和美	3,000	堀 和子	3,000
千龍 義信	6,000	中川史永子	3,000	渡邊タカ子	3,000
野田 俊勝	5,000	蓮田カヲル	3,000	寺島恵津子	3,000
黒川 哲男	5,000	中村 孝子	3,000	木山 隆	3,000
山岸 銀七	5,000	金戸 律子	3,000	鍋山 睦子	3,000
山元 廣	5,000	斉藤 譲一	3,000	網 美保子	2,000
高島 哲朗	5,000	岸 一雄	3,000	宮嶋 清	2,000
山本 清	5,000	境 里子	3,000	米澤 務	2,000
嶋作 恭子	5,000	匿名希望	3,000	割山 勇孝	1,000
石川 恵子	5,000	佐藤 瑞恵	3,000	宇隨 久	1,000
杉岡 洋子	3,000	村上すず子	3,000	荒井 清勝	1,000
北野千寿子	3,000	奥村 豊明	3,000	山口 邦夫	1,000
幾島かをる	3,000	内山 照子	3,000	坂村 義夫	1,000
石黒 寛	3,000	飛田 茂代	3,000	津田 義夫	1,000
中村 彰	3,000	三村 幸一	3,000	今村 義和	1,000
高木 和夫	3,000	藪 正一	3,000		
山本 哲也	3,000	稲村 栄勝	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	福井 博 (富山みなとLC)	9,000
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 木村 正明	250,000	有限会社永栄商事 (富山雷鳥LC)	10,000
1R1Zガバナー公式訪問	100,000	日商建材株式会社 (富山南LC)	10,000
1R1ZC就任記念チャリティゴルフ大会	100,000	佐藤 善政 (富山南LC)	8,000
1R2ZC就任記念チャリティゴルフ大会	60,000	野村 健造 (富山南LC)	5,000
1R3Zゴルフ愛好会	70,000	磯野 敏雄 (富山東LC)	10,000
2R2Zガバナー公式訪問	100,000	能瀬 和雄 (富山東LC)	9,000
2R3Zガバナー公式訪問	50,000	伊賀 肇 (富山平成LC)	10,000
富山みなとライオンズクラブ	15,000	五十嵐 務 (富山平成LC)	3,000
富山雷鳥ライオンズクラブ	50,000	多賀 芳雄 (富山セントラルLC)	5,000
富山セントラルライオンズクラブ	50,000	山口 清 (八尾婦中LC)	10,000
富山セントラルライオンズクラブ街中カフェ実行委員会	14,510	森田 忠雄 (富山神通LC)	10,000
八尾婦中ライオンズクラブ	50,000	和泉 弘司 (富山神通LC)	3,000
大山ライオンズクラブ	19,400	林 巖 (富山神通LC)	3,000
富山西ライオンズクラブ	50,000	田畑 裕二 (富山西LC)	5,000
立山ライオンズクラブ	105,000	富山コピー販売株式会社 (富山いきいきLC)	10,000
滑川有恒ライオンズクラブ	50,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	10,000
高岡古城ライオンズクラブ	8,700	澤田 壽朗 (滑川LC)	3,000
氷見ライオンズクラブ	20,000	柳澤 伸一 (朝日町LC)	3,000
新湊ライオンズクラブ	20,000	井村 昭彦 (高岡フラワーLC)	500,000
砺波ライオンズクラブ	30,000	筏井 晴夫 (高岡フラワーLC)	10,000
高瀬 清春 (富山LC)	110,000	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	5,000
宮岸 武 (富山LC)	10,000	株式会社松田自動車 松田治男 (新湊LC)	10,000
山尾 佳史 (富山LC)	3,000	永森建設工業株式会社 (小杉LC)	100,000
上原 敏雄 (富山LC)	3,000	木村 正明 (小杉LC)	50,000
須垣 純夫 (富山LC)	3,000	野村 謹吉 (砺波LC)	50,000
株式会社北陸電設 (富山みなとLC)	200,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000
畠山 志郎 (富山みなとLC)	20,000	岡部 昇栄 (となみセントラルLC)	3,000

□賛助会員 平成25年4月～平成26年3月

個人会員

☆一般

金井 澄子	山本 明彦	豊田 葉子	山下 陽子	竹本 福志	藤記 尚子	寺井 仁
清水 英子	新田 正昭	土田 豊	林 篤志	中村 孝子	植田 芳樹	藤塚由紀子
石田ひとみ	片山 寿夫	舘 奈保子	大田 妙子	長田 雅子	杉本喜久子	
齊藤 周子	広野登志子	北川 清隆	小沢 正康	刑部 郁子	篠田 和男	
山下 泉	森田 嘉樹	中川 正人	鳥崎 真人	奥原喜代司	野尻津喜夫	
藤巻 篤子	谷口 保孝	狩野 俊哉	作村佐智子	大庭 知子	屋根 慎二	

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ 高井 芳樹

・富山雷鳥ライオンズクラブ

梅田 清一	岡田 幸光	竹原 幸市	西野 義隆
太田 茂	笹倉 秀樹	田村 敏之	森 弘

・富山南ライオンズクラブ 高柳 昇

・富山東ライオンズクラブ 能瀬 和雄

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 長勢 知子 波岡 一子

・富山セントラルライオンズクラブ 長谷川修博

・大山ライオンズクラブ 岡本 武勇

・富山西ライオンズクラブ

荒木 孝吉	岡畑康一郎	澤田 孝之	田畑 裕二	中瀬 恭一	藤倉 栄之	山本 正
石本 剛	小山 浩二	志鷹 淳一	土井 光男	中村 三郎	水木 明雄	
入坂 文一	坂口 一仁	新木 道代	豊岡 正	東山 広嗣	森 雅志	
今村 準一	佐賀野昭一郎	杉木 徳貴	中嶋 進	廣田 隆彦	山口 勝康	
岡崎 誠	佐藤仁二郎	住吉 勝文	中島 奈々	藤井 清則	山田 孝志	

・富山いきいきライオンズクラブ 大浦 均

・黒部ライオンズクラブ 松倉 正機

・立山ライオンズクラブ 柴田 和弘 藤井 忠則

・入善ライオンズクラブ 市岡 義望 道原 英克

・魚津ライオンズクラブ

石川 雅朗	小坂 章	油本 茂	石崎 敬治	秋本 政亮	佐近 肇	熊本 新一
高岸 和男	富山 剛	谷口 正明	長岡 昭男	澤泉 弘	小坂 愛香	加藤 樹永
寺崎 達二	境 伸	高縁 勉	浜多 等志	川上 祐子	畠山 明	経塚 徹
岡本 賢三	慶野 耕一	八木 洋	虎谷 武道	廣瀬 和夫	清河 高之	三井田一博
伊東 紀一	稗苗 清吉	入井 孝博	宮野 高司	松崎 孝治	小津ゆかり	貫名 昭人
清河 衛	高縁 勲	大崎 利明	保里真理子	松本 憲治	浦野 孝一	

・高岡古城ライオンズクラブ 若森 征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ 鎌谷 克彦 山崎与四之

・高岡フラワーライオンズクラブ 一川 順彦

・高岡伏木ライオンズクラブ

青木 英勝	鳥山 博	新多 勇人	増井 修	山口 清和	山崎 泰邦	渡邊 一三
-------	------	-------	------	-------	-------	-------

・新湊ライオンズクラブ

伊藤 光雄 野村 賢政

法人会員

☆一般

株式会社広野
平田眼科医院

久保穀税理士事務所

☆ライオンズクラブ関係

- 富山セントラルライオンズクラブ
- 富山昭和ライオンズクラブ
- 滑川ライオンズクラブ
- 滑川有恒ライオンズクラブ
- 高岡フラワーライオンズクラブ
- となみセントラルライオンズクラブ
- ・富山ライオンズクラブ
- 株式会社押田建築設計事務所
- 富山スガキ株式会社
- 株式会社北日本工芸
- 高瀬公認会計士事務所
- サンユウセキュリティ株式会社
- 北陸バンドー株式会社
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
- 株式会社オカダアート
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
- 株式会社藤井産業
- ・富山神通ライオンズクラブ
- 株式会社富山県義肢製作所
- ・黒部ライオンズクラブ
- 株式会社すがの印刷
- ・入善ライオンズクラブ
- 株式会社黒東アメニティ公社

- ・魚津ライオンズクラブ
- 株式会社丸八
- ・高岡ライオンズクラブ
- 医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
- 株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
- 富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
- 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
- 株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
- ヤマ自動車株式会社
- 有限会社平野石油店
- 東光運輸株式会社
- 有限会社笹島商事
- 伏木海陸運送株式会社
- 北陸エンジニアプラスチック株式会社
- 丸進商事株式会社
- 伏木貨物自動車株式会社
- ・小杉ライオンズクラブ
- ミユキ化成株式会社

募金ありがとうございました。平成25年4月～平成26年3月

☆一般

片山眼科医院	46,059	ポプラ伏木古府店	10,610
こしづ眼科クリニック	34,628	ポプラ高岡泉ヶ丘店	9,322
ポプラ戸出春日店	33,040	高岡南ライオンズクラブ	9,290
ポプラ小杉東店	18,161	エレガ	6,167
彩	14,921	ポプラ宇奈月温泉店	5,461
ポプラ中屋店	13,389	とよだ眼科クリニック	4,191
第8回ふくおか健康づくりとボランティアの集い	12,356	キャッスル	4,023
高岡市民病院売店	11,975	ほり眼科クリニック	3,985
山田祐司眼科医院	11,581	いきいきとやま・第26回健康と長寿の祭典	300

☆ライオンズクラブ関係

富山セントラルライオンズクラブ	158,000	・富山ライオンズクラブ	
富山神通ライオンズクラブ	80,600	北陸バンドー株式会社	6,685
入善ライオンズクラブ	12,099	宮岸株式会社富山支店	4,676
朝日町ライオンズクラブ	10,420	阪神化成工業株式会社	2,663
高岡志貴野ライオンズクラブ	8,570		

公益財団法人富山県アイバンク 平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

〈公益事業1〉眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット23,000部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。
啓発ポスター2,100部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。
登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。
本年度の献眼登録者数は、183名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が30名あり、24名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	在住地	献眼月	年齢	性別	在住地	献眼月	年齢	性別	在住地	献眼月	年齢	性別	在住地
4月	30歳代	男性	富山市	7月	70歳代	女性	富山市	10月	60歳代	男性	富山市	1月	90歳代	男性	黒部市
	80歳代	男性	高岡市	8月	60歳代	男性	富山市		60歳代	男性	氷見市		90歳代	男性	高岡市
	50歳代	男性	射水市		70歳代	女性	富山市		90歳代	男性	高岡市	2月	90歳代	女性	魚津市
	18歳未満児				100歳代	女性	高岡市	11月	90歳代	女性	魚津市				
5月	90歳代	男性	南砺市		10歳代	男性	氷見市		80歳代	男性	富山市	12月	70歳代	男性	富山市
	80歳代	男性	富山市	9月	60歳代	男性	富山市		70歳代	男性	富山市				
6月	90歳代	男性	射水市		90歳代	女性	氷見市		70歳代	男性	富山市				

●提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。

●提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。

●提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、角膜のあっせんを行い、40名の方に角膜移植が、また、強膜のあっせんを行い、32名の方に強膜移植が行われた。

●10月11日、富山県庁特別室において、平成24年8月から平成25年8月までの献眼者39名に対して、厚生労働大臣感謝状伝達式を開催した。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

●院内移植コーディネーター連絡会（7月、11月、3月）を開催し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●院内移植コーディネーター連絡会（5月、9月、1月）に参加し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●病院症例検討会を行った。

富山県立中央病院（4月～7月、9月、11月～12月、2月～3月） 厚生連高岡病院（5月～10月、12月～3月）

高岡市民病院（6月、8月、2月）

●院内移植委員会等に参加した。

市立砺波総合病院 臓器・組織の移植に関する委員会（4月、6月～8月、10月～2月）

5月22日 富山大学附属病院臓器移植に関する委員会マニュアル検討WG会議 7月25日 富山大学附属病院平成25年度第1回臓器移植に関する委員会

7月31日 富山県立中央病院臓器提供委員会 9月24日 平成25年度脳死下臓器提供に関わる関連団体の連絡会議

9月26日 高岡市民病院臓器移植講演会 2月17日 高岡市民病院臓器提供委員会

3月6日 市立砺波総合病院脳死下臓器提供のシミュレーション

●啓発活動の一環としての講演

○グリーンケアとしてのエンゼルメイク

7月29日 富山福祉短期大学 看護学科 1月23日 富山福祉短期大学 社会福祉学科 介護福祉専攻

○献眼啓発講演

8月29日 富山県立中央病院緩和ケア病棟勉強会 9月12日 西能みなみ病院勉強会

9月17日 済生会高岡病院臓器・組織の移植に関する講演会

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

6月2日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

6月15日 北の森ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布

7月28日 黒部川・水のコンサート＆フェスティバル2013において登録パンフレットの配布

8月11日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

8月13日 第25回下条川まつりにて登録パンフレットの配布

8月18日 Plant3にて登録パンフレットの配布

8月24日 富山神通ライオンズクラブCN45周年イベントにて登録パンフレットの配布

9月1日 第8回ふくおか健康づくりとボランティアの集いにて登録パンフレットの配布

9月8日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

9月22日 ファボーレにて登録パンフレットの配布

9月29日 第29回剣健康マラソン大会にて登録パンフレットの配布

10月6日 アルプラザ小杉店にて登録パンフレットの配布

10月9日・10日 いきいきとやま・第26回健康と長寿の祭典にて登録パンフレットの配布

10月14日 エブリバティススポーツデイ2013にて登録パンフレットの配布

10月20日 新湊カニかに新鮮白えび祭りにて登録パンフレットの配布

11月9日 コメリ石坂店にて登録パンフレットの配布

11月22日 高岡エクルにて登録パンフレットの配布

11月23日 ハッピータウン氷見ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布

12月1日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

- 1月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 2月23日 ファボーレにて登録パンフレットの配布
- 3月2日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 3月16日 ファボーレにて登録パンフレットの配布
- 3月19日 射水市役所新湊庁舎にて登録パンフレットの配布
- 3月30日 ハッピータウン氷見ショッピングセンターにて登録パンフレットの配布
- 啓発活動の一環としての講演
 - 8月5日 ライオンズクラブ国際協会334-D地区ガバナー諮問委員会四献委員会にて講演
 - 9月9日 株式会社北陸電設にて講演
 - 9月21日 高岡フラワーライオンズクラブにて講演
 - 9月25日 ライオンズクラブ国際協会334-D地区2リジョン3ゾーンガバナー公式訪問にて講演
 - 10月2日 高岡伏木ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月3日 萩浦工業株式会社にて講演
 - 10月3日 黒部ライオンズクラブ・入善ライオンズクラブ合同例会にて講演
 - 10月4日 高岡南ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月8日 立山ライオンズクラブ・上市ライオンズクラブ合同例会にて講演
 - 10月8日 大山ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月15日 高岡古城ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月17日 高岡中央ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月18日 高岡ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月22日 富山セントラルライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月25日 富山いきいきライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月5日 富山ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月6日 富山西ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月18日 株式会社高松機板製作所にて講演
 - 11月20日 高岡志貴野ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月27日 富山東ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月3日 富山ちゅうりつぱライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月4日 新湊ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月5日 滑川ライオンズクラブ例会にて講演
 - 2月5日 砺波ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月15日 富山昭和ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月16日 富山みなとライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月17日 朝日町ライオンズクラブ例会にて講演
 - 10月21日 日合水産株式会社にて講演
 - 10月24日 富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月2日 富山南ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月6日 小杉ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月14日 富山平成ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月20日 氷見ライオンズクラブ例会にて講演
 - 11月21日 富山神通ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月2日 滑川有恒ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月4日 大門ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月4日 八尾婦中ライオンズクラブ例会にて講演
 - 12月18日 魚津ライオンズクラブ例会にて講演

(4)その他

- 4月16日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席し、その後懇談会を開催した。
- 5月26日 第68回富山眼科集談会に参加した。
- 6月15日 第20回とやま眼科学術講演会に参加した。
- 7月27日 日本アイバンク協会第27回アイバンクワークショップセミナーに参加した。
- 8月3日 第12回日本組織移植学会学術集会に参加した。
- 8月3日 第96回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 8月4日 日本組織移植学会平成25年度第1回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 11月24日 第69回富山眼科集談会に参加した。
- 1月18日・19日 日本組織移植学会平成25年度第2回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 1月25日 第97回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 1月30日～2月1日 角膜カンファレンス2014に参加し、コメディカルプログラム第1部「アイバンクごとのドナー比較（年齢、性別、内皮細胞数等）」にて発表した。

〈公益事業2〉眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第19号6,500部を発行し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演

- 4月24日 氷見ライオンズクラブにて講演
- 2月6日 富山市立呉羽中学校学習活動「夢に向かってステップ・ワン!『13歳の学び』」にて講義
- 2月12日 富山市二口町長寿会にて講演

(3)情報紙「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

〈その他〉

- 4月9日 高瀬、港両監事に平成24年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 5月25日 理事会を開催し、「平成24年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 6月13日 評議員選定委員会を開催し、評議員任期満了に伴う後任者の選任を行った。
- 6月13日 評議員会を開催し、「平成24年度事業報告並びに決算報告」の承認、理事任期満了に伴う後任者の選任を行った。
- 7月19日 理事会を開催し、「理事長・副理事長・常務理事」並びに評議員選定委員の選任を行った。
- 7月26日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動地区別連絡会及び第36回全国アイバンク連絡協議会に参加した。
- 7月27日 献眼登録フォローアップ事業実施結果についての意見交換会に参加した。
- 9月13日 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席し、本年度の助成協力をお願いした。
- 11月19日 高瀬、港両監事に平成25年度中間事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 3月17日 理事会を開催し、「平成25年度修正収支予算案」及び「平成26年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月24日 定時評議員会を開催し、「平成25年度修正収支予算案」及び「平成26年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月28日 第53回アイバンク広域活動東海北陸ブロック連絡会を開催した。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成25年度収支計算書（損益）

平成25年4月1日～平成26年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	75,975	0	75,975
基本財産利息収入	75,975	0	75,975
②特定資産運用益	3,590	0	3,590
特定資産利息収入	3,590	0	3,590
③受取会費	600,000	400,000	1,000,000
賛助会員会費収入	600,000	400,000	1,000,000
④事業収益	11,160,000	0	11,160,000
角膜幹旋手数料	10,200,000	0	10,200,000
強膜幹旋手数料	960,000	0	960,000
⑤受取補助金等	2,880,000	1,000,000	3,880,000
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
富山県善意銀行助成金収入	30,000	0	30,000
⑥受取寄付金	2,435,538	1,268,244	3,703,782
寄付金収入	1,902,366	1,268,244	3,170,610
募金収入	533,172	0	533,172
⑦県委託事業費収入	2,514,700	0	2,514,700
⑧雑収益	11,916	7,943	19,859
受取利息収入	960	639	1,599
その他の収入	10,956	7,304	18,260
⑨指定正味財産からの振替額	4,333,578	0	4,333,578
経常収益計	24,015,297	2,676,187	26,691,484
(2)経常費用			
事業費	15,964,982	10,395	15,975,377
①眼球のあっせん等に関する事業費	3,482,581	0	3,482,581
募集登録費支出	942,722	0	942,722
旅費交通費	219,998	0	219,998
印刷製本費	144,239	0	144,239
通信運搬費	159,607	0	159,607
広報費	418,878	0	418,878
あっせん事業費支出	2,539,859	0	2,539,859
摘出謝礼	278,425	0	278,425
旅費交通費	478,720	0	478,720
弔慰費	200,000	0	200,000
器具消耗品費	772,929	0	772,929
検査費	261,580	0	261,580
感謝状伝達費	548,205	0	548,205
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	946,591	0	946,591
啓発事業費支出	946,591	0	946,591
啓発備品費	0	0	0
印刷製本費	701,032	0	701,032
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	245,559	0	245,559
③公益事業共用費	8,195,110	10,395	8,205,505
コーディネーター活動支出	376,235	0	376,235
諸給与支出	6,689,156	0	6,689,156
コーディネーター給与手当	5,683,037	0	5,683,037
福利厚生費	1,006,119	0	1,006,119
通信運搬費	223,238	0	223,238
事務消耗品費	259,403	0	259,403
雑費	174,443	0	174,443

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
その他	111,814	0	111,814
振込手数料	62,629	0	62,629
退職給付費用	462,240	0	462,240
リース代	10,395	10,395	20,790
④什器備品償却費	782,605	0	782,605
⑤県委託事業費支出	2,558,095	0	2,558,095
管理費	0	3,066,366	3,066,366
①諸給与支出	0	1,731,325	1,731,325
給与手当	0	1,386,682	1,386,682
福利厚生費	0	344,643	344,643
②会議費支出	0	565,765	565,765
理事・評議員会他	0	555,625	555,625
旅費交通費	0	10,140	10,140
③需用費支出	0	514,081	514,081
通信運搬費	0	48,718	48,718
対外渉外費	0	186,750	186,750
印刷製本費	0	0	0
事務消耗品費	0	26,592	26,592
賃借料	0	125,323	125,323
雑費	0	126,698	126,698
④退職給付費用	0	115,560	115,560
⑤什器備品償却費	0	139,635	139,635
経常費用計	15,964,982	3,076,761	19,041,743
評価損益調整前当期増減額	8,050,315	△ 400,574	7,649,741
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,050,315	△ 400,574	7,649,741
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
過年退職給付費	1,069,524	267,381	1,336,905
経常外費用計	1,069,524	267,381	1,336,905
当期経常外増減額	△ 1,069,524	△ 267,381	△ 1,336,905
当期一般正味財産増減額	6,980,791	△ 667,955	6,312,836
一般正味財産期首残高			76,568,237
一般正味財産期末残高			82,881,073
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
富山県補助金収入	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
LCよりの固定資産受贈収益	0	0	0
郵政公社助成金収入	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 4,333,578	0	△ 4,333,578
当期指定正味財産増減額	△ 4,333,578	0	△ 4,333,578
指定正味財産期首残高	4,333,578	0	4,333,578
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			82,881,073

公益財団法人富山県アイバンク相談役・理事・監事

(平成26年 6月24日現在)
相談役 2名

役 職	氏 名	勤 務 先
相談役	中川 忠昭	富山県議会議員

役 職	氏 名	勤 務 先
相談役	井村 昭彦	富山県議会議員

理事49名・監事 2名

役 職	氏 名	勤 務 先
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理 事 長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
理 事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理 事	岡本 武勇	一般社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理 事	金井 澄子	公益社団法人富山県善意銀行 参与
理 事	寺崎 達二	寺崎樹脂 代表
理 事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理 事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理 事	清水 英子	公益社団法人富山県善意銀行 副理事長
理 事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理 事	藤巻 篤子	眼科医師
理 事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理 事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理 事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理 事	中尾 順一	株式会社ホクベレ 代表取締役会長
理 事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長
理 事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 所長
理 事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
理 事	山崎 康至	富山県 厚生部長
理 事	石坂 博信	社会福祉法人富山県社会福祉協議会 専務理事
理 事	狩野 俊哉	狩野眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)
理 事	藤塚由紀子	元富山県消費者協会事務局長

役 職	氏 名	勤 務 先
理 事	宮本 眞弓	富山医療福祉専門学校 副学校長
理 事	畠山 志郎	株式会社北陸電設 取締役
理 事	清水 宏篤	有限会社しみず葬祭 代表取締役
理 事	佐々木照之	有限会社佐々木博善社 代表取締役会長
理 事	水持 隆繁	水持産業株式会社 代表取締役
理 事	石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
理 事	山尾 佳史	株式会社北陸経営 代表取締役社長
理 事	岡畑 清二	応宰工業株式会社 代表取締役
理 事	柴田 和弘	大三元 代表
理 事	黒崎 春久	有限会社黒崎地所 代表取締役
理 事	今井 司	となみ観光交通株式会社 取締役
理 事	松下 栄信	株式会社松下工業 代表取締役社長
理 事	川岸 広幸	株式会社オフィスケイ 代表取締役
理 事	高平 伸	高新工業株式会社 代表取締役社長
理 事	金田 賢行	有限会社たうんサービス富山 代表取締役
理 事	石村 正男	北海工業株式会社 代表取締役
理 事	石崎 俊彦	株式会社ビッグモーター石崎 会長
理 事	内野 忠	株式会社北越 代表取締役
理 事	湊 恒成	湊恒成社会保険労務士事務所 代表
理 事	愛場 正利	有限会社愛場農園造園土木 代表取締役
理 事	高木ちとせ	有限会社トータルライフサポート 代表取締役
理 事	坂東 実	株式会社ばんどー工業 代表取締役
理 事	下保 正信	株式会社下保商店
監 事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監 事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成26年 7月 1日現在)
評議員37名

氏 名	勤 務 先
押田 洋治	株式会社押田建築設計事務所 代表取締役社長
渡邊 清隆	株式会社富山市場輸送 代表取締役
永川 武文	有限会社永栄商事 代表取締役社長
太田 秀夫	テレ通株式会社 代表取締役
高田 重信	高田燃料店
五十嵐 務	有限会社富山メディアワーク 取締役
中川 優子	医療法人社団功連会南富山中川病院 副院長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
鋪田 博紀	シキダ不動産株式会社 専務取締役
牧野 吉成	阪神化成工業株式会社 生産管理係係長
中嶋 進	中島サイディング 代表
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
島田 秀雄	阪神化成工業株式会社 監査役
杉本 學重	株式会社西元サンクリーン 代表取締役
菅野 寛二	株式会社すがの印刷 代表取締役
中田 眞法	大岩山日石寺 責任役員
窪田 一誠	立山町議会議員

氏 名	勤 務 先
渡辺 隆英	有限会社渡邊工業 代表取締役社長
廣川 周樹	廣川建設工業株式会社 代表取締役
清河 衛	有限会社仁右衛門家 代表取締役
弓野 久和	大家庄農事組合 組合長
折橋 毅一	株式会社折橋政次郎商店 代表取締役
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
焼田志図夫	やきた歯科医院 院長
山崎 正治	山崎木材株式会社 代表取締役
彦田 甚一	
三ノ宮芳和	株式会社三ノ宮燃料 代表取締役社長
山崎 泰邦	社会福祉法人伏木会特別養護老人ホームふしき苑 施設長
伊藤 光雄	イトウ重機工業株式会社 代表取締役
延澤 泰明	ミユキ化成株式会社 代表取締役社長
池田 善揮	株式会社廣昌堂 代表取締役
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
山崎 泉	株式会社山崎組 代表取締役社長
北岡 勝	公益社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q 1. 献眼と臓器提供って どう違うの？

A 1.

献眼は心停止後に眼を提供していただくことで、臓器提供は、体内の臓器を提供することです。

Q 2. 何歳まで できるの？

A 2.

年齢の制限はありません。100歳以上の方からもご献眼いただいています。また臓器提供は、肝臓を除いて年齢制限があります。

Q 3. どうやって 提供するの？

A 3.

ご本人の意思でアイバンクに登録していただくと、登録カードを発行します。そしてご本人が亡くなられた時点でご家族からアイバンクに連絡していただくしくみになっています。また、登録していなくても拒否していない限り、ご家族の同意で提供できます。

Q 4. 白内障の手術を したのですが 献眼 できますか？

A 4.

できます。白内障や近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても献眼は可能です。

Q 5. どこで 提供 するの？

A 5.

お亡くなりになったところで提供していただきます。病院であれば病院で。またご自宅であればご自宅まで医師が出向きます。

Q 6. 献眼できない 病気って あるの？

A 6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q 7. 献眼した後は どのように なりますか？

A 7.

義眼を入れた後にエンゼルメイクを施し舞うのでおだやかな顔はそのままです。また、摘出時間は30分程度とわずかです。

広報委員会

委員長：牧 亨 副委員長：岡本 武勇

企画部

部長：木村 正明

清水 英子

金田 賢行

石坂 博信

愛場 正利

藤塚由紀子

下保 正信

清水 宏篤

松下 栄信

編集後記

周年記念誌「20周年のあゆみ」に掲載されていますように、20年間で442人の方が角膜移植手術を受けて光を取り戻しています。その後もアイバンク設立者の一人として大活躍なさいました2代目理事長の井村東司三氏をはじめ、アイバンク活動を支援しているライオンズクラブ会員ご家族の方々からも沢山のご献眼を頂き移植がおこなわれています。

これまでご献眼されたクラブ会員やご家族様のご葬儀に参列させて頂いておりますが、人生3大行事の最後の場で、ご献眼頂きましたご本人、更にご家族様の大きなご理解に対する大黒理事長の肅々とした弔辞を聞かされた時に、ライオンズクラブメンバーになって良かったと涙するものの一人でございます。

どうかこれからもアイバンクにご理解賜りますようお願い申し上げます。この度の広報誌「アイバンクだより」第20号発刊に際し、表紙のモデルを快くお引き受け頂きましたNHKのだ自慢2014年グランドチャンピオンの櫻井麻那さん及びご寄稿頂きました方々に厚く御礼申し上げます。

広報委員 中尾 順一（黒部LC所属）



富山県アイバンクだより

第20号・平成26年11月15日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人：大黒 幸雄